

目標達成計画

作成日: 平成23年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び第三者評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	・職員の退職者が多い。(平成22年度6名) 理由は結婚などのやむを得ない場合を除けば、利用者の重度化に伴う身体的・精神的負担の増大、日々雇用職員の待遇面、人間関係などが考えられる。	退職者を22年度の半分(3名)を目標とする。 (やむを得ない理由の場合は除く)	・利用者の重度化に伴う身体的・精神的負担の増大に対する対応として、外部研修やOJTを実施し、介護の知識や技術を身につけることで、負担の軽減を図る。 ・日々雇用職員の待遇面については、継続勤務した職員には時間給の上乗せをする。また資格(介護福祉士)取得した職員については更に時間給を上乗せする。 ・人間関係については管理者が日頃から職員の話しに耳を傾けるとともに、所長との懇談の機会を増やし、意見や要望を聞き、風通しの良い職場環境作りを図る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月

4										ヶ月
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。